研修申込みにあたっての注意事項

　研修の申し込みに際し、以下の点についてご確認、ご注意をお願いいたします。

今年度から研修申込み受付のシステム変更をしておりますので、間違いなく申し込み受付をするために、ご協力をお願いいたします。

〇メールの件名（タイトル）に、研修名（研修日程一覧に記載の研修名）をお書きください。

　（例）　「新任施設長研修」、「新任職員研修　実習コース」、「中堅職員研修コースⅠ」、「児童相談所一時保護施設スーパーバイザー研修」

〇複数の研修を一緒にお申込みの場合、研修ごとにメールを送信してください。

〇メールアドレスに間違いがないようお願いいたします。

※＠以下の記載間違いが多くみられますので、ご注意ください。

〇一時保護施設スーパーバイザー研修にお申込みの方は、役職欄の記載が必須です。

記入漏れがないようお願いいたします。

〇各都道府県、各自治体のセキュリティの関係で、ファイルを添付するとメールが届かない、ファイルにパスワードをつけると届かないということがここ数年起きています。開封通知をつけるなどし、申込み書が届かないということはないようお願いします。何か不明な点がありましたら、下記まで問い合わせをお願いいたします。

＜事務局（申込み先）＞

国立武蔵野学院附属人材育成センター研修課

〒３３６－０９６３ さいたま市緑区大字大門１０３０番地

TEL ０４８－８７８－１２６０（音声案内２番）

FAX ０４８－８７８－１２４４

　E-mail musashino.kensyu@cfa.go.jp

様式1

令和７年度全国研修指導者養成研修申込み一覧

自治体名

担当部課（担当者）

連絡先〒

　 E-mail

TEL:　　　　　　　　 FAX:

|  |  |
| --- | --- |
| 研修種別 | 参加者名 |
| 「社会的養護における子どもの権利擁護」 |  |
| 「子どもと家族の育ちをつなぐ支援」 |  |

様式2

申　　込　　書

**※メールの件名に研修名を記入し、様式１～３（Word）を添付して、メールにてご送付ください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修種別  ※参加する研修に〇をつける。  複数選択あり | １　「社会的養護における子どもの権利擁護」  ２　「子どもと家族の育ちをつなぐ支援」 | | |
| 宿泊希望 | あり（宿泊）　・　なし（通い）  交流会（参加　・　不参加）※宿泊の方は交流会込みになります。 | | |
| 自治体名 |  | 所　属  （職名・施設種別） |  |
| ふ　り　が　な  参加者名 | E-mail  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　性別（　　　）年齢（　　　） | | |
| **研修内容等を送付等する連絡先** | 氏名：  E-mail：  ★参加者と同じ場合は記入しないで結構です。  ★研修内容はメールでやりとりします。必ずどちらかにお書きください。 | | |
| 職　　歴  ★詳細にお書きください。 | 児童相談所 勤務歴【通算】　 　年目  児童福祉施設勤務歴【通算】　　　年目 | | |
| 上のとおり令和７年度全国研修指導者養成研修に申し込みます。  令和　７　年　　　月　　　日  都道府県（市）担当部課長名  国立武蔵野学院附属人材育成センター長　様 | | | |

※申込み時に得た情報は、研修業務（研修会要綱の名簿掲載、講師および見学先への名簿提供を含む）以外の目的で利用しません。

様式３

推　　薦　　書

参加者名

所　　属

生年月日　　　　　　 　　年　 　月　　 日生

上記の者を、令和７年度全国研修指導者養成研修の参加者として

適当であると認め、推薦いたします。

令和　７　年　　月　　日

都道府県（市）名

担当部課長名

国立武蔵野学院附属人材育成センター長　様